

2020年10月10日

ディケンズ・フェロウシップ日本支部ニューズレター

やっと秋らしくなってきましたが、会員の皆様にはお元気でお過ごしのことと思います。

10月3日(土)午前11時からディケンズ・フェロウシップ日本支部秋季総会が開催されました。

今年はディケンズの没後150年ということで、春季と秋季の二つの大会を記念大会として計画していましたが、思いがけない感染症の流行で春季大会は中止となり、秋季総会もZoomでの開催となりました。開催校をお引き受けくださった東京医科歯科大学の猪熊恵子先生(春季)と大阪市立大学の田中孝信先生(秋季)には、直前まで周到なご準備をしていただきましたことを心より感謝いたします。また研究発表やご講演を予定していただいていた先生方にも延期をお願いしてご迷惑をおかけしました。

秋季総会は、慣れないオンラインでの開催で心配していましたが、橋野朋子先生、西垣佐理先生をはじめとするHP担当およびVideo担当の先生方のご尽力で無事開催ができました。ありがとうございます。また充実した発表をしてくださいました杉田貴瑞先生、吉田朱美先生、溝口薫先生、司会をご担当くださった渡部智也先生、田中孝信先生、さらに、斬新な切り口で現代におけるディケンズ理解の多様な可能性をお示しくくださった佐々木徹先生をはじめとするシンポジウム講師の猪熊恵子先生、板倉巖一郎先生、阿部公彦先生にも御礼申し上げます。

当日の参加者は、50名程度で会員以外の方もご参加くださり、盛会となりました。久しぶりに皆様と同じ時間を共有でき、有意義な時間がもてたと喜んでおります。

さて、当日は年一度の総会が開催され、すでにお知らせしておりましたように、いくつか重要な

議案が提出され、可決されましたので、個々の案件についてご説明いたします。

2020 年秋季総会報告

I. 審議事項

1) 役員交代について

日本支部の役員任期は 3 年で、今年役員改選の年にあたります。次期の役員につきまして、理事会での審議を経て、総会において以下の形で認められましたので、お知らせいたします(敬称略)。

支部長：松本靖彦（東京理科大学）

副支部長：玉井史絵（同志社大学）

財務理事：田村真奈美（日本大学）

理事（2 期目）：金山亮太（立命館大学）

中村 隆（山形大学）

理事（新規）： 宮丸裕二（中央大学）『年報』編集担当

矢次 綾（松山大学）

監事： 梅宮創造（早稲田大学）

HP 等の担当は、従来通り以下の方々をお願いすることになりました。

Net 担当：松岡光治

VOD 担当補佐：渡部智也、橋野朋子、西垣佐理

書誌作成担当補佐：大前義幸

文献作成担当補佐：長谷川雅世

大会案内作成担当補佐：木島菜菜子

2) 会計報告

本年度の会計報告が監事の梅宮創造先生からの監査結果とともに、財務理事の田村真奈美先生よりあり、報告通り認められました。会計報告（一部ミスプリがありましたので修正版です）を添付しますので、ご覧ください。

II.報告事項

1) イギリス文学合同研究会準備大会について

2021年6月5日（土）に準備大会を神戸市外国語大学で開催する予定です。コロナの状況によって、6月開催が無理な場合は9月の開催を探ることになっております。

シンポジウムはすでに参加を表明されている4学会からひとりずつ講師を出していただき、「時代を生きる作家たち」（仮題）というテーマのもとで、準備を進めていただいています。

司会&講師：川端康雄先生（ワイルド協会）

講師：新井潤美先生（ディケンズ&オースティン協会）

講師：大野龍浩先生（ギヤスケル & エリオット協会）

講師：金谷益道先生（ハーディ協会）

2) イギリス文学合同研究会準備大会研究発表の公募について

すでにML、HPでお知らせしましたように、上のシンポジウムに加えて、研究発表者を、参加を表明された学会から1名ずつ選出する予定です。ディケンズ・フェロウシップでも以下の要領で公募しますので、奮ってご応募ください。

①テーマ：19世紀イギリス文学に関するもの（ディケンズに限定はしない。できれば文化研究プロパーではなく、文学的な要素が入っているものが望ましい）。

②応募方法：研究発表のタイトルを明記した1000字程度のレジюмеを、メール添付で新野（niino

アットマーク inst.kobe-cufs.ac.jp)宛て送付。

③応募締め切り：2021年1月17日（日）

④発表者の決定：理事会で選考の上、結果を通知する。

3) ディケンズ・フェロウシップ日本支部 2021年春季大会開催について

19世紀イギリス文学合同研究会準備大会開催の同日に、フェロウシップ独自の春季大会を開催する予定です。合同研究会が実現しましたら、フェロウシップの大会は現在の年2回開催を1回にする予定です。ただし、2021年に限っては、中止としました2020年の春季大会の代替として、この春季大会にご講演をお願いしていました原英一先生のご講演をもって、2021年春季大会として合同研究会当日の午前中に、フェロウシップ独自の大会として開催し、他学会の会員の方もご自由に聴講していただく予定です。

4) ディケンズ・フェロウシップ日本支部 2021年秋季総会研究発表の募集

2021年の秋季総会の研究発表の締め切りは、2021年3月末日です。こちらも奮ってご応募ください。現時点で秋季総会は10月2日（土）の開催を予定していますが、確定しましたら開催校とともにお知らせします。

この3年間、会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。いろいろ失敗もあり、思い至らないところも多々ありましたが、副支部長時代からおよそ10年近くにわたって会の運営を支えてくださいました皆様に心より感謝いたします。『年報』の編集作業が終わっていないこともあって、実質的な引継ぎはもう少し後になりますし、合同研究会に関しましても開催校委員としてしばらく運営に参加させていただくことになると思いますが、これからは一会員としてフェロウシップを楽しませていただきたいと思います。松本靖彦支部長のもとで、さらなる会の発展を心からお祈りいたします。

新野 緑